

## 元気に受け取る長寿の祝い



祝状に顔がほころぶ

**本**年度100歳を迎える皆さんを祝おうと、海匠健康福祉センター長と市長らが10月11日、市内の高齢者を訪れました。家族らに祝福される中、14人の高齢者へ、内閣総理大臣からの祝状と銀杯などの記念品、市からは長寿祝金が贈られました。

祝いの言葉を掛けられ、思わず涙を流して喜ぶ高齢者の姿もありました。

## なでしこたちが旭で熱戦！

**な**でしこジャパンの世界一で盛り上がっている女子サッカー。その公式戦、ジェフユナイテッド市原・千葉レディース(ジェフL)対浦和レッドダイヤモンズレディース(浦和)戦が10月9日、東総運動場で行われました。

東総運動場では、女子サッカーの公式戦が毎年行われていますが、この日は、いつもの5倍以上にもなる574人が訪れました。また選手と一緒に入場する「エスコートキッズ」として、市内の少年サッカーチーム「FCあさひ」が参加。子どもたちは「うれしい」「緊張した」などと話し、ジェフLとのミニゲームも楽しみました。なお試合は2対1で浦和の勝利でした。



「なでしこ参上！」会場は大きな歓声に包まれました

## ありがとうと笑顔を自慢の魚介類で

**東**日本大震災による津波被害を受けた飯岡漁港。まだ完全復旧とはいえない中、若い漁業関係者たちが、支援してくれた人たちへのお礼と、自分たちの元気な姿を発信することで、みんなが笑顔になってくれたらと、10月9日に水産朝市を開きました。この日は、ワタリガニやブランド化を目指すハマグリ、水揚げしたばかりの生シラスなど、自慢の魚介類がずらり。漁港は訪れた約4,000人の熱気に包まれ、用意された魚介類は1時間ほどで完売しました。



新鮮で格安な魚介類を求めるたくさんの来場者

## 長寿願い遊戯を披露



お年寄りの前で威勢のいい遊戯を見せる子どもたち

**敬**老大会が9月19日、東総文化会館、海上公民館、いおかユートピアセンターの3会場それぞれ開催されました。会場では「おじいちゃん、おばあちゃんいつまでもお元気で」と保育所の子どもたちが、この日のために練習してきた遊戯を一生懸命披露していました。遊戯を終えた子どもたちが「緊張してどきどきしたけど、最後まで見てくれてありがとう」「今日のことは忘れません」などと感想を話すと、目を細めながら大きな拍手を送るお年寄りの姿がありました。

「よーいドンッ！」絆深まる全力疾走

市内小中学校で、9月17日から恒例の秋の運動会が行われました。徒競走や綱引きなどの定番競技から工夫を凝らしたもので、競技はさまざま……。どの学校も、勝利に向かい力合わせる子どもたちの姿がありました。訪れた家族などは、その姿に大きな声援を送っていました。



勝負の行方は？ 思わず祈る（9月24日/鶴巻小）



パワー全開！（9月17日/旭一中）



網をくぐった先には、次の難関が……（9月17日/飯岡中）



「ニコッ！」絆深めた親子競技（9月24日/古城小）



ゴールへまっしぐら 初夏に行った学校も（6月4日/共和小）

9/19 心掛けよう交通安全



ミス七タの3人も制服姿で呼び掛ける 文化会館で啓発物を配布したりして、交通安全を呼び掛けていました。

秋の全国交通安全運動出動式が、旭警察署で行われました。ミス七タの3人も一日女性警察官として参加し、市内をオープンカーでパレードしたり、東総文化会館で啓発物を配

9/10 なみかわそうすけ 濤川惣助の功績を知る



惣助の技法無線七宝の特徴を説明する講師の小玉正任さん

作品が迎賓館赤坂離宮に飾られていることでも有名な、蛇園出身の七宝作家濤川惣助。彼の功績を、より多くの人に知ってもらおうと、東総文化会館小ホールで講演会が行われました。

元迎賓館次長の経歴を持つ講師の話に会場の人たちも興味深そうに聞き入っていました。

9  
27

## 目指せ！卓球日本代表



息をのむラリー

集まった22人の選手たちは、日本代表の座を懸けて熱戦を繰り広げていました。

11月にバーレーンで開催される世界ジュニア卓球選手権大会に出場する、女子日本代表を選考するための大会が9月27日～30日の間、総合体育館で行われました。全国から

9  
29

## 宝くじの助成金で祭用具や装束を購入



真新しい太鼓や神楽の装束

なければならない。今回用具を新調したことで、若い世代の関心が高まると思う」と話していました。

中9区では、平成23年度コミュニティ助成事業を受けて、太鼓などの祭用具や神楽の装束などを購入しました。区の役員は「後継者は少なくても、伝統文化は守っていかな

10  
2

## 液状化被害の復旧方法を考える



スクリーンに集中する参加者たち

専門家がスクリーンなどを使って説明しました。参加者たちは、メモを取るなどして、熱心に耳を傾けていました。

液状化対策講習会が、海上公民館で開催されました。液状化の起きる仕組みや、傾いた家屋の復旧工事、傾いた家に住むことにより引き起こされる健康被害などについて、専

10  
13

## 市民ミュージカルが初稽古



リラックスした雰囲気、ステップを踏む団員

声やステップを練習。初参加の団員も、周りから声を掛けられながら、楽しそうに稽古をしていました。来年10月の本番を目指して、月2回の稽古に励みます。

市民手作りの舞台ながら、毎年感動的なステージを見せる旭市民ミュージカル。応募で集まった新旧合わせて25人のメンバーが、市民会館で今年初めての稽古を行いました。早速、音楽に合わせて発

幽学の里で米作り交流事業

## 「おいしい！」実りの秋を体感

都 市住民との交流を図ろうと、大原幽学ゆかりの水田で行われている米作り体験。その収穫祭が10月8日に行われました。この日は自分たちで育てた米が炊きたてで用意され、子どもたちがおにぎり作りにチャレンジ！丸い形やハート型、テレビのキャラクターをまねたものまで、子どもならではのにおにぎりが次々に完成していきました。出来上がったおにぎりは、家族で堪能。「おいしい！」と笑顔があふれていました。また餅つきや芋掘り体験、地元の長部地区によるおはやしなども披露され、参加した人たちは実りの秋を満喫していました。



「べったん、べったん」みんなでついた餅は、雑煮でいただきました

第6回あさひのまつり

## 心震わす太鼓の響き



全身を使って打ち鳴らす

第6回あさひのまつりが9月25日、東総文化会館で開催され、市内8団体による、各地域に伝わるおはやしや神楽などの発表がありました。来場者たちは、ライトアップされたステージで次々と発表される、伝統的な演舞の神楽や、おはやしの力強くも軽快に打ち鳴らされる太鼓の響きと、笛の音色を楽しんでいました。